

平成 27 年 3 月 30 日

調査・設計業務等における農業農村整備事業の総合評価項目及び配点について

調査・設計業務等における総合評価方式の農業農村整備事業について、評価項目及び配点を別紙のとおりとしますのでお知らせします。

連絡先／農林水産部 農業基盤整備課 農業基盤企画班

■電話番号：059-224-2556

■ファックス：059-224-3153

■E-mail：nokiban@pref.mie.jp

設計業務(高度・標準)総合評価方式の評価項目(農業農村整備事業)

【現行】

【改正】

【現行】					【改正】							
大項目	中項目	小項目	標準的な配点		大項目	中項目	小項目	標準的な配点		備考		
企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地		企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地	(10)	(10)	現行のISO(14001,9000S)のうち、ISO9000Sは、「企業の技術力等」へ移行。 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価(加点割合見直し)	
		企業要件	社会貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績			5	5	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	企業の社会的責任(CSR)としての参加実績		3
	次世代育成支援活動実績			2		6	①次世代育成支援活動実績	①～④のうち4項目の実績	8	8		
	男女共同参画活動実績			2			②男女共同参画活動実績	①～④のうち3項目の実績	7			
	障がい者雇用実績			2			③障がい者雇用実績	①～④のうち2項目の実績	6			
ISO認証取得	ISO等の認証(ISO14001、9000S、M-EMS)	4	④ISO等の認証(ISO14001、M-EMS)	①～④のうち1項目の実績	4	0						
			①～④すべての実績なし									
			4	80	企業の技術力等	ISO9000Sの認証		2	27	(48) 38	ISO9000Sを企業の技術力へ移行	
						業務成績	業務成績(前年度を含む3か年平均)	5			70点未満 0点 70点以上 75点未満 2点 75点以上 80点未満 3点 80点以上 85点未満 4点 85点以上 5点	
						業務実績	評価対象業務の実績	20				
技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	30	技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	20	42	42	0件→15点 1件→12点 2件→9点 3件→6点 4件以上→0点
		手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数(三重県発注)	25			手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数(三重県発注)	15			
		管理技術者または照査技術者の資格及び分野	資格の保有状況	5			管理技術者または照査技術者の資格及び分野	資格の保有状況	5			
		管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績	5			管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績	2			
技術力要件	技術提案等	状況把握		120	120	技術提案	状況把握		70	70	70	(配点:50, 45, 40, 35, 0) 技術提案は、「特記課題」、「業務フォロー」、「照査計画」から1つ選択する
		特記課題等	40				特記課題	50				
	ヒアリング	専門技術力	20			専門技術力	20					
		取組姿勢	20			取組姿勢						
技術評価点				200	技術評価点				(160) 150			
価格評価点				100	価格評価点				70			

凡 例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
■	新設項目
■	削除項目

設計業務(難度 ヒアリング有: 予定価格1千万円以上の場合)総合評価方式の評価項目(農業農村整備事業)

【現行】

【改正】

【現行】					【改正】					備考		
大項目	中項目	小項目	標準的な配点		大項目	中項目	小項目	標準的な配点				
企業の能力等	地域要件	所在地	本店等所在地	10	10	企業の能力等	地域要件	所在地	本店の所在地	(10)	(10)	現行のISO(14001,9000S)のうち、ISO9000SIは、「企業の技術力等」へ移行。 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価(加点割合見直し) ISO9000Sを企業の技術力へ移行 70点未満 0点 70点以上 75点未満 2点 75点以上 80点未満 3点 80点以上 85点未満 4点 85点以上 5点
		社会貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	5	5			農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	企業の社会的責任(CSR)としての参加実績	3	3	
	次世代育成支援活動実績		2	6	①次世代育成支援活動実績		①～④のうち4項目の実績	8	8			
	男女共同参画活動実績		2		②男女共同参画活動実績		①～④のうち3項目の実績	7				
	障がい者雇用実績		2		③障がい者雇用実績		①～④のうち2項目の実績	6				
			④ISO等の認証(ISO14001、M-EMS)		①～④のうち1項目の実績		4					
	ISO認証取得	ISO等の認証(ISO14001、9000S、M-EMS)	4	4	ISO9000Sの認証			2	27	(48) 38		
					企業の技術力等		業務成績(前年度を含む3か年平均)	5				
					業務実績		評価対象業務の実績	20			(140) 130	
	技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	30		技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	20	
手持ち業務件数			管理技術者の手持ち件数	10	手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数			10			
担当技術者①		技術者資格及び分野	資格の保有状況	5	担当技術者①	技術者資格及び分野		資格の保有状況	5	30		
		業務執行技術力	評価対象業務の実績	20		業務執行技術力		評価対象業務の実績	15			
		手持ち業務件数	担当技術者①の手持ち件数	10		手持ち業務件数		担当技術者①の手持ち件数	10			
担当技術者②		技術者資格及び分野	資格の保有状況	5	は照査技術者②又は	技術者資格及び分野		資格の保有状況	(0) 5	30		
		業務執行技術力	評価対象業務の実績	20		業務執行技術力		評価対象業務の実績	(20) 15			
		手持ち業務件数	担当技術者②の手持ち件数	10		手持ち業務件数		担当技術者②又は照査技術者の手持ち件数	10			
技術者要件		管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績	5	5	技術者要件		管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績	2	2	
技術力要件		技術力提案等	技術提案	的確性等	60	技術力要件		技術提案	的確性等	50	100	100
	実現性等			40	実現性等		30					
	ヒアリング	専門技術力	40	専門技術力	20							
		取組姿勢	20	取組姿勢								
技術評価点				300	技術評価点				(240) 230			
価格評価点				100	価格評価点				70			

凡 例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
■	新設項目
■	削除項目

設計業務(難度 ヒアリング無: 予定価格1千万円未満の場合)総合評価方式の評価項目(農業農村整備事業)

【現行】

【改正】

【現行】					【改正】					備考			
大項目	中項目	小項目	標準的な配点		大項目	中項目	小項目	標準的な配点					
企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地	10	10	企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地	(10)	(10)	現行のISO(14001,9000S)のうち、ISO9000Sは、「企業の技術力等」へ移行。 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価(加点割合見直し) ISO9000Sを企業の技術力へ移行 70点未満 0点 70点以上 75点未満 2点 75点以上 80点未満 3点 80点以上 85点未満 4点 85点以上 5点	
		社会貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	5	5			農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	企業の社会的責任(CSR)としての参加実績	3	3		
	次世代育成支援活動実績		2	6	①次世代育成支援活動実績		①～④のうち4項目の実績	8	8				
	男女共同参画活動実績		2		②男女共同参画活動実績		①～④のうち3項目の実績	7					
	障がい者雇用実績		2		③障がい者雇用実績		①～④のうち2項目の実績	6					
	ISO認証取得	ISO等の認証(ISO14001、9000S、M-EMS)	4	④ISO等の認証(ISO14001、M-EMS)	①～④のうち1項目の実績		4	(48) 38					
				①～④すべての実績なし	0								
				4	企業の技術力等		ISO9000Sの認証	2	27				
					業務実績		業務実績(前年度を含む3か年平均)	5					
							業務実績	評価対象業務の実績	20	130			
技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	30	技術者要件	管理技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	20	92	0件→10点 1～3件→7点 4～9件→4点 10件以上→0点 0件→10点 1～3件→7点 4～9件→4点 10件以上→0点 照査技術者の評価をする場合は、「資格の保有状況はなし」とし、評価対象業務の実績へ5点上積みする 0件→10点 1～3件→7点 4～9件→4点 10件以上→0点		
		手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数	10			40	手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数			10	30
	担当技術者①	技術者資格及び分野	資格の保有状況	5		35	担当技術者①	技術者資格及び分野	資格の保有状況			5	
		業務執行技術力	評価対象業務の実績	20				業務執行技術力	評価対象業務の実績			15	30
		手持ち業務件数	担当技術者①の手持ち件数	10				手持ち業務件数	担当技術者①の手持ち件数			10	
	担当技術者②	技術者資格及び分野	資格の保有状況	5		35	照査担当技術者②又は	技術者資格及び分野	資格の保有状況			(0) 5	
		業務執行技術力	評価対象業務の実績	20				業務執行技術力	評価対象業務の実績			(20) 15	30
		手持ち業務件数	担当技術者②の手持ち件数	10				手持ち業務件数	担当技術者②又は照査技術者の手持ち件数			10	
	技術者要件	管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績	5		5	技術者要件	管理技術者または照査技術者の技術力向上活動	農業農村工学会技術者継続教育機構(CPD)への参加実績			2	2
	技術力要件	技術提案等	的確性等	60		160	160	技術力要件	技術提案等			的確性等	50
実現性等			40	実現性等	30								
ヒアリング		専門技術力	40	専門技術力									
		取組姿勢	20	取組姿勢									
技術評価点				300	技術評価点				(220) 210				
価格評価点				100	価格評価点				70				

凡 例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
■	新設項目
■	削除項目

測量業務 総合評価方式の評価項目(農業農村整備事業)

【現行】

【改正】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点			
企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地	5	5	
		社会貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績		5	5
	次世代育成支援活動実績			4	12	
	男女共同参画活動実績			4		
	障がい者雇用実績			4		
	ISO認証取得	ISO等の認証(ISO14001、9000S、M-EMS)		8	8	
	技術者要件	配置予定技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	40	70
			手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数(三重県発注)	30	
	技術力要件	技術提案	業務計画	業務実施方針	15	30
				業務実施体制	15	
技術評価点			130			

価格評価点	100
-------	-----

大項目	中項目	小項目	標準的な配点				備考		
企業の能力等	地域要件	所在地	本店所在地	(10)	(10)				
		社会貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	企業の社会的責任(CSR)としての参加実績	3	3			
	①次世代育成支援活動実績		①～④のうち4項目の実績	8	8				
	②男女共同参画活動実績		①～④のうち3項目の実績	7					
	③障がい者雇用実績		①～④のうち2項目の実績	6					
	④ISO等の認証(ISO14001、M-EMS)	①～④のうち1項目の実績	4						
	企業の技術力等	業務実績	ISO9000Sの認証		2	27	(48) 38	現行のISO(14001,9000S)のうち、ISO9000SIは、「企業の技術力等」へ移行。 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ4点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価(加算割合見直し) ISO9000Sを企業の技術力へ移行 70点未満 0点 70点以上 75点未満 2点 75点以上 80点未満 3点 80点以上 85点未満 4点 85点以上 5点	
			業務実績	評価対象業務の実績	20				
	技術者要件	配置予定技術者	業務執行技術力	評価対象業務の実績	35	52	52		0件→0点 1～2件→20点 3件→25点 4件→30点 5件以上→35点
			手持ち業務件数	管理技術者の手持ち件数(三重県発注)	17				0件→17点 1件→12点 2件→7点 3件→2点 4件以上→0点
技術力要件	技術提案	業務実施方針		30	30	30	30		(配点:30, 25, 20, 15, 0)
		業務実施体制							
技術評価点			(130)	120					

価格評価点	70
-------	----

凡 例

黒字表記箇	現行制度と同じ
赤字表記箇	改正箇所
	新設項目
	削除項目